

2021年度 事業報告書

2021年4月 1日から 2022年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 ちきゅう市民クラブ

設立17年度は、前年度に引き続きコロナウイルスによるパンデミックで、ひたすら、自粛と試練の年となった。事業のみならず、毎月の月例会も開催できない月が多かった。事業も会合もないと、収入源がないので、情報収集を行い様々な支援金などを調べ、該当するものに挑戦した。

毎年、海外から芸術家を招聘して行ってきたコンサートや大使館での交流事業など、ほとんど不可能となったが、唯一奇跡的に、11月ロシアからバレエダンサー、イリーナペレンとマラトシェミウノフを招聘し、国際芸術交流事業を主催することができた。

事業1：7月27日、筑波大学附属視覚特別支援学校音楽科卒業生の音楽家を応援する「カラフルガラコンサート&ディナー」を綱町三井倶楽部で開催した。当初は、5月に予定していたが、緊急事態宣言により、延期となり、その後いったん解除され、7月に開催を決定した後、再度まん延防止措置が発令されたが、制限のある中で、会場及びお客様のご協力により、成功裏に開催することができた。

事業2：8月25日、「バレエと音楽の饗宴」日本にいる演奏家、ダンサー出演により、予定していたが、7月30日にまたしても蔓延防止措置となり、開催を中止し実現できなかった。

事業3：6月に文化庁の助成金 Arts For the Future に申請した企画の交付決定を頂き、11月16日、さくらホールで、「日露芸術美の饗宴・バレエガラーコロナ禍における積極的な挑戦1」を開催した。本来であれば、14日の隔離措置が必要であったが、4省庁特別協議による招聘許可があり、待機3日特別措置で、ロシアより、ロシアの国家名誉芸術家であるイリーナペレンとマラトシェミウノフを招聘することができた。コロナ状況がいつ悪化するかどうか、確かなことがない状況下で、海外からアーティストを招聘して公演を企画するリスクが大きく、来日できない場合も想定して、事前にロシアで踊って頂き録画をしたものを、ホログラムにして、3次元で投影することを考えた。またこの特別措置の最終的な許可文書が来日4日前、ギリギリにやっと出たが、それまで、ほとんど毎日文化庁に電話とメールで問い合わせ、合わせてサンクトペテルブルグの日本領事館に根回しをしておいたことで、文書発行されたその日の内に、ビザを発給して頂き、無事に来日することができた。来日後も3日毎にPCR検査を行い、公演当日まで気が抜けない日々であったが、奇跡的に公演を行うことができ、結果として、ホログラムによる3Dとリアルとを織り交ぜたマジックのような演出が可能として、日本で最初のホログラムとの共演のバレエ公演を成功させることができた。また、インド大使ご夫妻、アンゴラ大使ご夫妻を含む、大勢のお客様にお越し頂き、好評を博した。イリーナペレンとマラトシェミウノフは、国際的アーティストとしての人格も素晴らしく、コロナ禍におけるお客様への配慮、ファンサービスの為、夜を徹して色々なことを考えてくれ、出演者のサインとメッセージを記した色紙で飛行機を作り、舞台から、客席に飛ばした。また、事務局長のアイデアでお客様全員を入れての大集合写真を撮影した。この模様は、4カメラ収録編集し後日配信した。

事業4：12月30日には、ピッコロヴァイオリン研究会との共催で、「ピッコロヴァイオリン 音楽の新たな地平を拓く3Dコンサート—時空を超えて—コロナ禍における積極的な挑戦2」を共同開催した。通常であれば、ロシアより、ピッコロヴァイオリン奏者、グレゴリーセドフを招聘しているが、招聘はせずに、世界のピッコロヴァイオリン奏者を、ロシア、スペイン、アメリカからホログラムで出演してもらい、日本にいる演奏家やバレエダンサー、歌舞伎役者と共演するという世界初の企画、演出で開催した。暮れも押し迫った年末であったが、多くの方にご来場いただき、「まるで宇宙でのコンサート」「エンターテイメント性の高い次世代のコンサート」などの嬉しい感想を多く頂いた。

また、ホームページ、FACE BOOK ページ、ツイッター、インスタグラムなどのSNSでの発信を行い、活動と存在の広報に勤めています。

事業名	内 容	実 施 日 時	実 施 場 所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び数	支出額 (千円)
一般を対象として福祉、芸術文化に関する啓発、推進事業	「カラフル ガラコンサート& ディナー」 出演： 全盲のフルート奏者、 綱川泰典、 全盲のソプラノ歌手、 川端みき、 ピアニスト：ユーリ ・コジェバートフ バレエダンサー： 佐々木美緒	2021年 7月27日	綱町三井 倶楽部	5人	一般：50名	942
一般・青少年を対象とした国際理解、芸術文化推進事業	「日露芸術美の饗宴・ バレエガラーコロナ禍に おける積極的な挑戦」 ホログラムとリアルでの共 演 招へい：イリーナペレ ン、マラトシェミウノフ 日本人バレエダンサー 30名	2021年 11月16日	渋谷区総合文 化センター 大和田 さくらホール	7人	一般・ 青少年： 600人	8,910
一般・青少年を対象とした国際理解、芸術文化推進事業	「ピッコロヴァイオリン 音楽の新たな地平を 拓く3Dコンサート 一時空を超えてーコロナ 禍における積極的な挑戦 2ー」 ホログラムによる海外か らの出演： グレゴリーセドフ（ロシ ア） ハッチンスオクテット （アメリカ） 武谷絵梨（スペイン） 歌舞伎役者：大谷廣松 日本からリアル出演： ドミトリー・フェイギン 古館由佳子、小林玄人、 リュウ・ヤン、 鳥羽亜矢子 バレエダンサー：佐々木 美緒、鎌田真帆、 バロックダンサー： 村井頌子、浅倉調、浅倉 若 ピッコロヴァイオリン研 究会主催事業	2021年 12月30日	国立オリン ピック記念青 少年センター カルチャー 棟小ホール	5人	一般・ 青少年： 250人	0
一般を対象とした国際理解に関する啓発事業	ホームページでの 啓発・広報事業	通年				50

